

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告

(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

会津若松市

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
														設定不要
1	地方版総合戦略に係る地域経済循環分析調査事業	基礎交付	5,000,000	指標①	設定不要									
2	地域コミュニティポイントサービス実証事業	基礎交付	11,596,829	指標①	市民の愛着度向上率・まちの魅力度向上率	80	%	H28.3	75.6	地方創生に効果がなかった	総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	カード利用可能店舗が少なく、サービス事業として厳しい状況である。	事業の中止	カードが利用可能な店舗数が伸びなかったことから、事業を一旦中止し、地域通貨及びカード事業のあり方について地元商業業界等の意向等を踏まえ、今後検討する。
				指標②	健診受診率	10	%増加	H28.3	-1.3					
				指標③	ボランティア参加者数	10	%増加	H28.3	13					
				指標④	カード利用店舗数	100	店舗	H28.3	14					
				指標⑤										
3	産学官連携次世代型食品生産トライアル事業	基礎交付	6,030,208	指標①	ICT等の情報技術を活用した次世代型食品生産のための実証品目数	5	品目	H28.3	5	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	単年度の取組で成果が出るものではないが、今後も取得したデータを基に、事業の有効性を高めていくことが求められる。	事業の継続	27年度に収集した栽培・流通環境のデータを踏まえ、東京農業大学の知見を取り入れながら、農産物の高品質化、高付加価値化を図っていくため。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
4	スマートアグリ実証事業	基礎交付	11,994,768	指標①	農産物売上額の増加	3	%	H28.3	8	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	農産物の品質が向上し、それが所得にも反映しているなど効果的な事業である。今後も拡大していくことが望まれる。	追加等更に発展させる	ICTを活用した養液土耕システムが勤と経験に頼る農業を補完し、農家の所得向上と労働コスト削減につながることから、他の生産物にも拡大を図っていくため。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
5	サテライトオフィス誘致(体験活動拠点)事業	基礎交付	13,000,000	指標①	サテライトオフィス体験企業数	1	社	H28.3	2	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	地方の仕事づくりや人の流れの創出などに有効な事業である。また、より良いオフィス環境となるよう、入居企業等の要望など取り入れていくことが望まれる。	追加等更に発展させる	平成28年度は、未利用施設のさらなる利活用を図ることで、企業の多様なニーズに応えることのできるオフィス環境の整備・充実を図っていくため。
				指標②	参加社員数	4	名	H28.3	10					
				指標③	本格事務所開設数	1	社	H28.3	0					
				指標④	定住社員数	4	名	H28.3	0					
				指標⑤										

6	地域産業資産活用推進調査事業	基礎交付	4,837,937	指標① 産業観光者数	7,000	人	H28.3	4,310	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	これまで注目されていなかった地域の資産を掘り起こし、観光資源として活用する有効な事業である。	追加等更に発展させる	産業観光を切り口とした交流人口の増加が図られてきており、今後も効果的な事業実施により、更なる増加を目指していくため。					
7	まちなか景観づくり(通りの修景整備)事業	基礎交付	10,000,000	指標① 地元住民等に対するアンケートにおける回答割合 ①「通りの魅力が向上した」	50	%	H28.3	87	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	今後は、通りの景観のみならず、歴史的建築物本体の保全など、まち全体の景観を考慮した取組が望まれる。	事業の継続	市民と一体となった修景作業の実施は、市民協働とまちの魅力向上の両面から効果的な事業である。今後も「会津らしさ」を活かしたまちなかの創出により、更なる地域の活性化を図っていくため。					
8	デジタル未来アート事業	基礎交付	10,000,000	指標① 来場者数	5,000	人	H28.3	14,341	指標② 子ども達のICTリテラシー一度の向上値	70	%向上	H28.3	94	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	子どもにとって興味関心の高い取組であるが、本事業のICT体験が教育や地方創生に及ぼす効果は、数値化されるものではないため、その見極めが難しい。先端企業と地元企業とが連携することによって、いかに地域の活性化につなげていくかといった視点が重要である。	追加等更に発展させる	子どもへの教育効果をさらに高めるため、体験型の展示を拡大していくことが望まれるため。また、本事業が先端企業と地元企業・会津大学等との交流、連携の場となることで、地域の更なる技術力、発信力の向上につなげていくため。
9	まちなかWiFi整備推進事業	基礎交付	5,542,560	指標① 外国人観光入込客数	2	%増加	H28.3	44	指標② 子ども達のICTリテラシー一度の向上値	70	%向上	H28.3	94	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	訪日外国人の移動、観光においてWi-Fi環境の整備促進は重要であり、今後も観光ルートの多様性や体験型観光の充実を図るためにも更なる拡充が望まれる。	事業の継続	Wi-Fi環境の整備は、外国人の誘客とまちなか観光を推進に大きな役割を担うものであるため。
10	地域とつながる教育支援事業	基礎交付	11,930,652	指標① 教育コンテンツ関連業務従事者数	20	人	H28.3	16	指標② 全国学力学習状況調査における全国平均との比較	全科目全国平均を上回る		H28.3	3校のうち1校達成	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	ICTの活用が学力の向上に結び付くのかは検証が難しい。ICTを用いた教育ツールは、活用する先生方の意識や指導力も合わせて高めていくことが必要である。	追加等更に発展させる	タブレットPCなどで利用するデジタル教材等は、応用的な活用を図っていく段階にきており、これらの開発に地元企業が関わっていくことで新たなしごとづくりにつながるものが期待されるため。
11	出会いコンシェルジュ事業	基礎交付	8,000,000	指標① 成婚数	5	組	H28.3	5	指標② 全国学力学習状況調査における全国平均との比較	全科目全国平均を上回る		H28.3	3校のうち1校達成	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	5組が成婚に結び付くなど良い成果が出ている。今後も工夫しながら取組を継続すべきものと評価する。	事業の継続	こうした成果を継続できるよう、引き続き結婚を支援する人材の育成を図っていくことが重要であるため。

12	訪問介助理美容事業と拠点整備事業	基礎交付	6,000,000	指標①	理容美容業務従事者	50	名	H28.3	59	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	利用者には、単に髪を切ることのみならず、事業の趣旨についても理解を深めていただく必要がある。 また、費用対効果などを勘案した事業内容としていくことが重要である。	追加等更に発展させる	サロンメニューの更なる充実による参加者の増加を図ることで、多世代の拠点づくりを進めながら、訪問介助理美容師の人材育成、仕事づくりに取り組んでいくため。
				指標②	訪問介助理美容師資格取得者数	20	名	H28.3	6					
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
13	マイナンバーカード普及を見据えたデジタル情報プラットフォーム整備事業	タイプ I	9,999,720	指標①	本システムに満足する利用者の割合	80	%以上	H28.3	94	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	これまで以上に民間企業の参画を進めながら、費用対効果の高い取組としていくことが望まれる。	追加等更に発展させる	アンケート調査の結果から「本システムに満足する」と回答した割合が94%に達しており、ICTを利用した市民の利便性向上につながる取組であるため。
				指標②	ID登録者数(市民におけるID登録者の割合)	10	%	H28.3	1.8					
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
14	デジタルDMO整備事業	タイプ I	49,999,680	指標①	個人ID登録者数(累計)	100	件	H28.3	50	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	本事業の成果により訪日外国人の数が増えているのかを検証することは難しい。 体験型観光コンテンツの充実を図ることで、更なる訪日外国人の増加が期待される。	追加等更に発展させる	本事業で作成したサイトを閲覧する数値も増加しており、周辺6市町村と連携し、一体となった取組を進めることで、更なる訪日外国人の増加が期待されるため。
				指標②	閲覧者数(観光客)	150	ユーザ/月	H28.3	6,000					
				指標③	コールセンター問い合わせ数	10	件/月	H28.3	12					
				指標④										
				指標⑤										
15	デジタル未来アート事業 ※基礎交付No.8拡充事業	タイプ II	7,000,000	指標①	来場者数	5,000	人	H28.3	14,341	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	(再掲) 子どもにとって興味関心の高い取組であるが、本事業のICT体験が教育や地方創生に及ぼす効果は、数値化されるものではないため、その見極めが難しい。 先端企業と地元企業とが連携することによって、いかに地域の活性化につなげていくかといった視点が重要である。	追加等更に発展させる	(再掲) 子どもへの教育効果をさらに高めるため、体験型の展示を拡大していくことが望まれるため。 また、本事業が先端企業と地元企業・会津大学等との交流、連携の場となることで、地域の更なる技術力、発信力の向上につなげていくため。
				指標②	子ども達のICTリテラシー度の向上値	70	%向上	H28.3	94					
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
16	オープンデータ活用推進事業	タイプ II	2,997,000	指標①	ICT関連事業誘致数	5	件	H28.3	5	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	市と会津大学とが連携し、全国的にも先駆けた取組を推進することで、より一層の効果が期待される。	事業の継続	公開されたオープンデータの充実・拡大を図ることで、会津大学やベンチャー企業等によって、これまで以上の様々なアプリやサービスの創出が期待されるため。
				指標②	オープンデータ公開数(累計)	100	件	H28.3	102					
				指標③	作成アプリ数(累計)	30	個	H28.3	28					
				指標④										
				指標⑤										